

Q&A 決算審査特別委員会の質疑から一部抜粋

Q 待機児童数は減少したか？

A アザレア幼稚園の新築・拡充などにより、待機児童数は減少した。また、保育士不足の問題は解消されたか。

Q 増加する糖尿病への対策は？

A 3歳未満の乳幼児に対しては、保育士を多く配置する必要があるなど、依然として保育士が不足している状況である。

Q コミュニティバス小型化の検討は？

A 予算削減等のため、車両の小型化の検討は進んでいるか。

Q 糖尿病は他の病気にもつながると言われているが、患者を増やさないための対策や取り組みは？

A 糖尿病は他の病気にもつながると言われているが、患者を増やさないための対策や取り組みは？



平成28年9月に開園した新アザレア幼稚園

Q 子ども教育課長

現在の待機児童数は約70人。28年度当初は125人いたが、各園で受入数を増やして対応している。

Q 住民課長

対象者は年々増加しており、住民課と健康福祉課の二課で対策を講じている。また、粕屋医師会と共にCKD（慢性腎臓病）対策連携システムを構築し、特定健診を受診した対象者に、医師の指示に基づいて町保健師が保健指導を実施するなど、重症化予防の取り組みを行っている。

Q まちづくり課長

現在のところ、従来通りの形態で運行する予定。10月1日から、①正信会水戸病院前、②Aコープ須恵店前のバス停を追加し、路線の変更を実施する。



①水戸病院前

②Aコープ前

平成28年度 決算審査

監査委員の意見書（要旨）
行財政運営を評価
予算の執行・関連事務処理は適正



合屋監査委員 百田監査委員

一般会計
実質収支は2億5929万円。7年連続の黒字決算となった。また、地方公共団体の財政力を示す財政力指数は0.574と3年連続で上昇している。しかし、経常収支比率は88.6%と、3.1ポイント上昇（悪化）し、依然として財政構造の硬直化が続いている。

国民健康保険特別会計
1人当たりの療養諸費額、保険者負担額は増加傾向にある。平成30年度からの制度改革に伴い、保険税率の見直しも視野に入れ、町民が健康に関心を持てるような施策が不可欠である。

自主財源は3ポイント増加しており、歳入における町税の増、財政調整基金からの繰り入れなどが主な要因となっている。また、収納事務の強化対策により町税徴収率も改善している。

公共下水道事業特別会計
公共下水道普及率は約82%と年々進んでいるが、町全域に行き届くにはまだ時間を要する。処理区域外については、公平性を考慮し、浄化槽等設置の補助金の取りまとめを急がれたい。また、延伸については、国の補助金頼りにならぬよう綿密な計画が必要である。

行財政運営は評価できるが、財政調整基金の積立や計画運用を含め、今後の町独自の財政運営に努力邁進されることを望む。

須恵町監査委員
百田清二
合屋伸好

9月定例会 その他の議案

工事請負契約の締結（全員賛成で可決）

城山防災会館（仮称）建設工事着工へ

城山防災会館（仮称）建設工事請負金 9806万円
工期 平成30年3月15日まで

城山区公民館が、建て替えに伴い防災施設として整備されます。



地鎮祭（9月19日）

平成29年度一般会計補正予算 5378万円を追加 総額 84億4477万円（賛成多数で可決）

シルバー人材センター移転へ
旧アザレア幼稚園（わくわくルーム）電気設備改修工事請負費
歳出 200万円増額

シルバー人材センター（事務所・作業所）が、旧アザレア幼稚園わくわくルーム（旧西幼稚園）に移転する予定です。新アザレア幼稚園開園後、建物を閉鎖しているため、今回新たに電気工事が行われます。



旧西幼稚園へ



現在の作業所（須恵交番よこ）



移転

ふるさと応援寄附金が急増

ふるさと応援寄附金
歳入 700万円増額

昨年9月のリニューアルや、ふるさと納税サイト『さとふる』への掲載などにより、寄附の件数が増え、予想よりも多くの寄附があったため増額補正されました。7月末現在で、288件・約444万円の寄附がありました。

Q&A

Q 返礼品の額は寄附額の何%程度になっているか。

A（まちづくり課長）
国からの指導で、30%以内とされている。

Q 今後の方向性についての考えは、このまま推進していくのか。

A（まちづくり課長）
寄附金をまちづくりに有効に使えるよう財政係と協議をしている。PRの手法を変えたことにより、かなり件数が増えたため、今後も継続していきたい。

その他補正予算（平成29年度）

会計区分	補正額	予算総額	採決結果
特別会計	国民健康保険	465万円	38億2065万円 全員賛成で可決
	後期高齢者医療	233万円	3億1433万円 全員賛成で可決
	公共下水道事業	28万円	11億728万円 全員賛成で可決
水道事業会計	収益的支出	23万円	全員賛成で可決
	資本的収入	△24万円	



ふるさと納税サイト『さとふる』にも掲載

※1. 実質収支…収入と支出の差額から、翌年度に繰り越すことが決まっている財源を差し引いたもの。
※2. 財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指標。1に近いほど財源に余裕があるといわれている。
※3. 経常収支比率…財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど財政構造に弾力性があることを示す。